

Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		環境園芸学科		
科目名称	熱帯植物論						授業形態		講義	
科目コード	710074	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員			アクティブ ラーニング	
担当教員名	前田 隆昭								ICT活用	
授業概要	熱帯には多種多様な植物が分布している。本授業では、これらの植物について知識を深めるとともに、熱帯の環境（日長・気温・降水量など）と植物について概説する【知識・理解の育成】。また、熱帯植物の生理生態を学ぶとともに、栽培技術的な特徴も紹介する【知識・理解の育成】。									
関連する科目										
授業の進め方 と方法	毎回、授業の始まりに、前回の復習を兼ねて小テストを行う【知識・理解の育成】。その後、小テストについて解説した上で、授業を始める。授業はパワーポイントを用いて行う。									
授業計画 【第1回】	第1回 熱帯の気候特性〔講義のはじめに、講義の計画と成績評価の解説を行う〕 熱帯の特徴および気候特性について学ぶ。									
授業計画 【第2回】	第2回 熱帯の地質 熱帯の地質について学ぶ。									
授業計画 【第3回】	第3回 熱帯の地形 熱帯の地形について学ぶ。									
授業計画 【第4回】	第4回 熱帯の植生 熱帯の植生について学ぶ。									
授業計画 【第5回】	第5回 熱帯の土壌 熱帯の土壌について学ぶ。									
授業計画 【第6回】	第6回 熱帯の野菜についての総論 熱帯の野菜について学ぶ。									
授業計画 【第7回】	第7回 熱帯の野菜 1：果菜類 熱帯の野菜、特に果菜類の種類や特性について学ぶ。									
授業計画 【第8回】	第8回 熱帯の野菜 2：根菜類 熱帯の野菜、特に根菜類の種類や特性について学ぶ。									
授業計画 【第9回】	第9回 熱帯の野菜 3：葉菜類 熱帯の野菜、特に葉菜類の種類や特性について学ぶ。									
授業計画 【第10回】	第10回 熱帯果樹の特徴および生育の特性 熱帯果樹の特徴および生育の特性について学ぶ。									

授業計画 【第11回】	第11回 熱帯の果樹1：マンゴー・アボカド・シロサボテ 各々の来歴と現況および品種特性について学ぶ。
授業計画 【第12回】	第12回 熱帯の果樹2：ゴレンシ・レイシ・リュウガン・マカダミア・チェリモヤ 各々の来歴と現況および品種特性について学ぶ。
授業計画 【第13回】	第13回 熱帯の果樹3：アテモヤ・ピタヤ・パッションフルーツ・パナナ・パイナップル 各々の来歴と現況および品種特性について学ぶ。
授業計画 【第14回】	第14回 熱帯の果樹4：パパイヤ・グアバ・テリハパンジロウ・アセロラ・ピタンガ 各々の来歴と現況および特徴について学ぶ。
授業計画 【第15回】	第15回 熱帯の果樹5：カニステル・サボジラ・スイショウガキ・インドナツメ・パラミツ 各々の来歴と現況および特徴について学ぶ。
授業の到達目標	1. 熱帯の環境を理解するとともに、熱帯原産の植物の由来や特徴を学ぶ。【専門分野の知識・理解の育成】 2. 各々の植物の生理生態や栽培技術についても学び、熱帯植物について興味を持つようになることを目標とする。【専門分野の知識・理解の育成】
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)
授業時間外学習【予習】	授業中に次回までに予習内容を指示するので、十分予習をしておくこと（約1時間）。
授業時間外学習【復習】	毎回、講義の最初に小テストを行うので、前回の講義内容について復習しておくこと（約1時間）。
課題に対する フィードバック	小テストおよび最終試験は、終了後解説する。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価する。 1) 受講態度および小テスト-43点 2) 最終試験-57点
テキスト	特になし
参考書	・田中 明 編 「熱帯農業概論」(1997年) 築地書館 ・「熱帯野菜栽培ハンドブック」(1993年) 社団法人 国際農林業協力協会 ・米本 仁巳 著 「熱帯果樹の栽培-完熟果をつくる・楽しむ28種」(2009年) 農文協 ・米本 仁巳 著 「庭先でつくる トロピカルフルーツ-小さく育てておいしく34種」(2014年) 農文協
備考	